

発行：チボリ国際里親の会事務局編集部
 事務局：〒110-0016 東京都台東区台東1丁目25-16 大熊ビル205
 TEL.03-3835-1545 FAX.03-3835-1546 IPTEL.050-1371-1541
 URL：http://www.jofpa.org E-mail：jofpa-tokyo@jofpa.org

- 1 ……巻頭言「楽しみな出会い」
- 1～2 ……会員との交流会のお知らせ
- 2 ……第30回総会のお知らせ
- 3 ……平成21年度収支報告書
- 4 ……平成22年度予算案
平成22年度合同会議・交流会予算
- 5 ……理事候補者の公示とハガキによる投票
- 6 ……理事会報告／事務局便り

学校に行けないフィリピンの少数民族(チボリ族)の子どもたちを精神里親制度で支援しています

巻頭言

楽しみな出会い

会長 南 昌宏

支援を始めて今年で30年になりました。

この間、現地の願いに応えようと多くの方々が里親になり、里子が成長していくよろこびを分かち合ってきました。

それとあいまって、里親の心に励まされ、現地の方々の自立心と、たゆまぬ努力が引き出されてきました。

その最もよろこばしい成果は、多くの子どもたちが学校教育に恵まれ、チボリ社会にリーダーが育ち、人々の生活意識が向上してきたことです。

やがてチボリ社会の担い手が増え、自助努力の機運が加速していくことでしょう。

を深めるまたとない好機となります。

また、日本の姿を見聞して、学んだことを現地に生かしてほしいと思います。

大阪、山口、東京で開かれる、会員との交流会にお知り合いの方も誘われてぜひ参加していただき、チボリへの思いをあらたにさせていただきたいと、切に願っています。

そして、苦楽をともにできる、里親同士の親睦も深めていただければ幸いです。

おみやげ等は、会として用意していますので、お心遣いされませんように。

お会いできることを、楽しみにしています。

交流会の公募に応じられた3カ所を基軸にした会員交流会の会場が決まりました。



一方会員の減少が続き、現地への送金額も減少の一途で、本会の悩みは増大しています。

自立途上の現地の思いと、会員減少にあえぐ本会の実情や願いをさらけ出し、双方がどう向かい合い、どんな関係にあればよいのかを考える時期にきています。

そのために、今回現地のリーダー3人を招聘し、5月24日に大阪で、本会理事4人と合同会議を持つに至りました。(協議事項は2月号に掲載)

来日で、里親の心や願いに直接触れ、現地の生の声を聞けることは、互いの理解と友愛

大阪会場	日 時：5月24日（月）17：30～20：00 場 所：楓林閣 阿倍野店 (Tel: 06-6649-1055) 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-31 アポロビル9階 参加費：4,000円（夕食を兼ねた交流会です）
山口会場	日 時：5月25日（火）16：30～18：00 場 所：ホテル東横イン (Tel: 0834-32-1045) 山口県周南市千代田町2-7 参加費：1,000円（茶菓子代） ◆山口県立華稜高等学校との教育交流会が開催され自由に参観できます。
東京会場	日 時：5月27日（木）14：00～16：00 場 所：台東区生涯学習センター (Tel: 03-5346-5827) 東京都台東区西浅草3-25-16 504号室 ◆帰国前夜の3人を囲んで、夕食を兼ねた懇親会をいたしますので、交流会に参加できない方は、この会に是非ご参加ください。

第30回総会のお知らせ

日時：平成22年6月19日(土)13:30～15:30

場所：台東区生涯学習センター(地図参照)

東京都台東区西浅草3-25-16

議題：1. 平成21年度活動報告と収支報告

2. SCMSI/JOFPA合同会議報告

3. 新理事の承認

4. 監査の変更に伴う推薦、承認

5. 平成22年度活動計画と予算案について

6. その他(会員からのご意見・要望)

<交通機関>

◎ JR山手線・京浜東北線「鶯谷駅」南口 徒歩約15分
地下鉄 日比谷線「入谷駅」1番出口 徒歩約8分
つくばエクスプレス「浅草駅」A2出口 徒歩約5分
かつば橋道具街通り沿いにあります。

チボリニュース2月号でお知らせした日程と会場が変わりましたので、ご注意ください。



出欠の返信は、同封ハガキ、ファックス、メールの何れかにて6月16日(水)までに事務局にお出しく下さい。

(問い合わせは事務局へ)電話:03-3835-1545又は090-7717-0545

(1Pから続く)

現地の治安情勢が障壁となって、以前のような気軽な気持ちで訪問が出来ない今、この機会にチボリの現在の状況や、子どもたちの様子など、いろいろなことをお聞きいただける良い機会です。

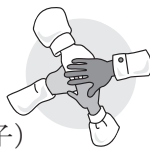
同封の3会場の案内状をご覧ください、ご都合のよい会場でチボリの方々と“楽しいひととき”をお過ごしください。

交流会は各会場の実行委員会が企画・担当をしていますので、参加ご希望の方は、案内状に書かれている担当者宛に直接「参加希望」の連絡をしてくださいますようによろしくお願いたします。各会場の地図と詳細は別紙を同封しています。



来日者

- (1) マリア・ガンダムさん
(SCMSI理事長)
- (2) ダニロ・アバンさん
(現SCMSIカレッジ校長、元里子)
- (3) ジョッサニ・パスターさん
(現大学奨学生、サンペトロ大学心理学専攻3年)



日程

5月23日(日)	19:20	フィリピン航空(PR408)で関西空港着(ホテル泊)
5月24日(月)	09:30~14:30	合同会議(大阪市)
	17:30~20:00	交流会(大阪会場) (ホテル泊)
5月25日(火)	午前	山口へ移動
	14:05~15:45	山口県立華稜高校にて講演・交流会
	16:30~18:00	交流会(山口会場) (ホームステイ)
5月26日(水)	午前	茶道、書道の文化交流(防府市)
	午後	山口より東京へ移動 (ホームステイ)
5月27日(木)	午前	都内観光・事務局訪問
	14:00~16:00	交流会(東京会場) (ホテル泊)
5月28日(金)	09:30	フィリピン航空(PR431)で成田空港から帰国

平成 21 年度収支報告書

I 収入の部

平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日
チボリ国際里親の会 (単位: 円)

科 目	金 額	備 考	H21年度予算額	増 減
前期繰越金	8,311,107		8,311,107	
当期収入				
会 費	13,157,500	年会費24,000円X会員口数X0.78	14,000,000	△ 842,500
一般寄付	248,450	テキスト、繊維、他	304,000	△ 55,550
特別寄付(菅沼)	88,000	医療関連	250,000	△ 162,000
特別寄付(奨学)	756,000	奨学金関連(大学奨学生42,000円X口数)	1,050,000	△ 294,000
クリスマス寄付	203,920	クリスマス関連	220,000	△ 16,080
その他の物品販売	206,293	民芸品販売・使用済切手、絵葉書	300,000	△ 93,707
受取利息	126			126
雑収入	21,311	支部経費戻り		21,311
合 計	14,681,600		16,124,000	△ 1,442,400
合 計	22,992,707		24,435,107	△ 1,442,400

II 支出の部

科 目	金 額	備 考	H21年度予算	増 減
事業費				
教育支援費	9,600,000	80万X12カ月	9,600,000	0
給食支援費	1,000,000	10万X10カ月(4.5月除く)	1,000,000	0
奨学生支援費	144,000	奨学生管理費(500円X口数X12カ月)	150,000	6,000
特別支援費(クリスマス)	200,000	クリスマスプレゼント	200,000	0
(医療支援)	200,000	菅沼医療支援	200,000	0
(奨学金)	1,008,000	奨学金(3,500円X口数X12ヵ月)	1,050,000	42,000
(修学旅行)	100,000	卒業研修旅行(矢野基金)	100,000	0
販売事業費	86,607	現地より民芸品買取、絵葉書及棚卸処理	100,000	13,393
(小 計)	12,338,607		12,400,000	61,393
運営費				
給与手当	1,264,400	事務局スタッフ3名(非専従)	1,350,000	85,600
事務用品	190,749	什器リース、PCインク、印刷用紙(封筒、宛名ラベル)	250,000	59,251
印刷製本費	416,700	チボリニュース年4回発行	500,000	83,300
広報活動費	3,000	各種催し参加費	25,000	22,000
通信費	496,527	会報発送・電話・サーバー費用等	550,000	53,473
手数料	7,545	送金手数料	8,000	455
旅費交通費	726,530	理事、支部長、事務局、ボランティア	500,000	△ 226,530
会議費	15,500	会場使用料(総会・支部会)	15,000	△ 500
賃借料	630,000	事務所使用料	630,000	0
水道光熱費	76,684	電気・ガス・水道料	80,000	3,316
運搬費	5,391	各種催し参加のための運搬費	5,000	△ 391
雑費	678	事務所・トイレ備品等	3,000	2,322
予備費	0		10,000	10,000
(小 計)	3,833,704		3,926,000	92,296
当期支出合計	16,172,311		16,326,000	153,689
特別基金へ繰り入れ	460,080			△ 460,080
次期繰越金	7,280,476		8,109,107	828,631
総 合 計	22,992,707		24,435,107	1,442,400

貸 借 対 照 表

平成 22 年 3 月 31 日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
現 金	1,436
振 替 預 金	10,909,936
普 通 預 金	229,994
定 期 預 金	1,105,000
仮 払	2,400
棚 卸	62,056
2 固定資産	
敷 金	300,000
合 計	12,610,822

科 目	金 額
II 負債の部	
未 払 金	420,600
III 正味財産の部	
菅 沼 基 金	381,391
ティナラク基金	561,837
奨 学 基 金	338,500
矢 野 基 金	336,060
法 人 化 基 金	2,780,789
ク リ ス マ ス 基 金	471,669
剰 余 金	7,319,976
合 計	12,610,822

チボリ国際里親の会・平成 21 年度収支決算につき、以上の
ように報告します。

私たち監事は、上記会計報告につき、厳正な審査の結果、適
正と認めます。

平成 22 年 3 月 31 日

会 長
事務局 会 計

平成 22 年 4 月 21 日

監 事

南 昌 宏
関 根 千 恵 子

大 須 賀 育 代
坂 詰 美 代 子



平成22年度予算案

平成22年4月1日から平成23年3月31日

チボリ国際里親の会 (単位:円)

I 収入の部

科目	金額	備考
前期繰越金	7,280,476	
当期収入	11,800,000	年会費24,000X会員口数X0.78
一般寄付	200,000	
特別寄付(奨学)	924,000	大学奨学生42,000円X口数
特別寄付(菅沼)	80,000	医療関連
クリスマス寄付	200,000	クリスマス関連
その他の物品販売	350,000	民芸品・絵葉書・使用済切手
合計	20,834,476	

II 支出の部

科目	金額	備考
事業費	9,600,000	80万x12カ月
給食支援費	1,000,000	10万x10カ月(4.5月除く)
奨学生支援費	132,000	奨学生管理費(500x口数x12カ月)
特別支援費(クリスマス)	200,000	クリスマス
(医療支援)	100,000	菅沼医療支援
(奨学金)	924,000	大学奨学生42,000X口数
(修学旅行)	100,000	卒業研修旅行
販売事業費	120,000	現地より民芸品買取、絵葉書作成
(小計)	12,176,000	
運営費	1,150,000	事務局スタッフ(非専従2名)
事務用品	200,000	什器リース料、コピー機トナー、PCインク、印刷用紙等
印刷製本費	380,000	チボリニュース年4回発行
広報活動費	20,000	各種催し参加費
通信費	500,000	会報発送・電話・サーバー費用等
手数料	8,000	送金手数料
旅費交通費	550,000	理事、支部長、事務局、ボランティア
会議費	10,000	会場使用料(総会、支部会)
賃借料	682,500	事務所使用料+更新料1カ月分
水道光熱費	78,000	電気・ガス・水道料
運搬費	5,000	各種催し参加のための運搬費
雑費	2,000	事務所・トイレ備品等
予備費	10,000	
(小計)	3,595,500	
当期支出合計	15,771,500	
次期繰越金	5,062,976	
総合計	20,834,476	

註: 現地からの3名の招聘に関しては、法人化基金より別枠で予算化しています。

平成22年度 合同会議・交流会予算

平成22年4月1日から平成23年3月31日

チボリ国際里親の会 (単位:円)

科目	金額	備考
前期繰越金	2,780,789	法人化基金
合計	2,780,789	

II 支出

科目	金額	備考
航空運賃、保険	280,000	PTS切符(航空券3名+空港使用料、燃料、保険)
ビザ取得手数料	13,602	¥4,534x3名分
宿泊費	60,000	大阪ホテル1泊+成田ホテル1泊+マニラ1泊
食事代	30,000	ホームステイ(大阪、山口、東京)千円x3泊x3名、夕食・昼食
国内移動交通費	170,000	新幹線(大阪→徳山)、飛行機(宇部→羽田)、その他
会議費	17,000	合同会議(9,072円)、交流会会場費(山口5,000円、東京2,400円)
東京半日観光	20,000	はとバス(5,000円x4名)
その他	20,000	お土産代、雑費
支出合計	610,602	
法人化基金残	2,170,187	

理事候補者の公示とハガキによる投票

締切：6月5日(土)消印有効

チボリニュース270号(2月10日発行)でお知らせしました役員改選には、5名の方が立候補されました。各候補者を紹介させていただきます。

会員の皆さまは、下記の一覧表をご参考に、同封の投票ハガキで信任されるすべての方々の名前の前に○印を付け、必ず返送くださいますようお願いいたします。(返信ハガキは出来るだけ早めにご投函下さい)

また、ファックス(03-3835-1546)でも受理致

します。

理事当選者は、総会の承認を得た上で、互選により新しい正副会長を選出します。

今後の会運営を託す理事選出に、1人でも多くの会員の意思が反映されますよう、投票へのご協力をよろしくお願い致します。

結果は、次号(8月予定)チボリニュースでご報告いたします。

選挙管理委員 吉永洋子・長崎すみ子

候補者一覧	<p>氏名：^{みなみ まさひろ}南 昌宏(65歳・男・山口県) 現会長 抱負：本会が教育支援を始めて30年になります。この間、皆さまのおかげにより、高等教育までの基盤もでき、自助努力に対する人々の意識も高まってきました。今後は、現地の願いに応えつつも、双方で精神的な高まりとよるこびのある、絆づくりに努めていきたいと思ひます。</p>
	<p>氏名：^{おにむら のぶゆき}鬼村 信行(71歳・男・兵庫県) 現副会長 抱負：内外共に時代^{すうせい}趨勢の大転換期にあります。その期にあつて現役期に日比国間ミンダナオ島よりの船舶によるバナナ、青果輸送関連、現地での船舶修繕事業移行経験を生かし、将来に向けて相互間にとってより良い友好を維持するための助言、寄与をしたいと思ひております。</p>
	<p>氏名：^{こばやし ちづ}小林 知津(60歳・女・大阪府) 現理事 抱負：現在、私を取り巻く事情や周辺の環境には様々な懸念することがありますが、チボリ国際里親の会が発足した当初からの会員の1人としてチボリの子どもたちの明日に向けた活動に、責任を持って関与しなければならないと思ひましたので、立候補をさせていただき決意をしました。</p>
	<p>氏名：^{かわはら みちお}河原 紀夫(71歳・男・東京都) 活動歴：1993年発足の香川国際ボランティアセンターに参加活動。1996年からリグリーンムーブメントでタイの植樹活動。1997年からチボリ国際里親の会の里子支援に参加。1999年発足の埼玉・タイ王国友好協会の文化交流・教育支援活動。2002年発足の埼玉県GIS普及推進研究会の地理情報普及活動。2003年から池の沢に螢を増やす会に参加里山整備・自然観察活動。 抱負：「学びは幸せを呼ぶ魔法の言葉」をモットーに子どもたちが教育を受けられる環境の整備・支援の継続維持に微力ながら尽力したい。 推薦文：会員歴も長く、いつも事務局でのボランティア作業に積極的に参加してくださっています。また、2年前には現地を訪問され現地への理解もあり、会への貢献を期待しています。 (推薦者：現理事 石渡浩子 会員番号：D-001)</p>
	<p>氏名：^{おおすが いくよ}大須賀 育代(66歳・女・東京都) 活動歴：埼玉県川口太陽の家支援 抱負：約25年間、送金するのみの会員でした。ここ数年来事務局に伺い、監査役として経費と手間の削減をして参りました。理事は、企画力を求められるでしょうが、私はどれだけ貢献できるか自分自身も未知数ですが、ご奉仕できればと思ひています。 推薦文：監査役として、事務局の会計ソフトの導入にご尽力いただきました。また、いつも事務局でのボランティア作業に積極的に参加してくださっています。今後のチボリの会に貢献して下さると期待しています。 (推薦者：現理事 石渡浩子 会員番号D-001)</p>

理事会報告

平成22年3月26日(金)11時より事務局にて理事会が開催され、下記事項について協議されました。

1. JOFPA/SCMSI合同会議と会員との交流会

JOFPAからSCMSIへ要請した今後の支援のあり方についての協議事項(270号に掲載)に対するSCMSIの返答に基づき、合同会議での協議内容の精査及び確認がなされました。

SCMSIから招聘した3人と会員との交流会は、応募された3会場(大阪、山口、東京)で開催し、各会場の企画は各実行委員会が担当して進めることになりました。交流会開催のお知らせはチボリニュース5月号に掲載し、各会場の連絡先や地区は別紙案内状を同封することとなりました。

2. 第30回総会と理事選挙に向けて

6月19日(土)11時から理事・支部長合同会議を開催し、午後1時半から総会を開催することが決定されました。

そして、平成21年度の決算報告と活動報告の資料の確認と、次年度の予算案と活動案の審議が行われました。

平成22年度の役員改選には現理事3名と推薦を受けた2名が立候補されたことを確認し、チボリニュース5月号に各候補者を公示して、ハガキによる投票を実施することが承認されました。
現理事の候補者：南昌宏、鬼村信行、小林知津
推薦を受けた候補者：河原紀夫、大須賀育代

次回理事会は6月7日(月)11時より開催します。

事務局便り

■美しきアジアのしごと 染織と工芸展にJOFPAも参加します。

とき 7月21日(水)～26日(月)まで
ところ 横浜高島屋(神奈川県)

※連日午後8時まで開催。最終日は5時で閉場。

大手のデパートでチボリのティナラク織の製品を展示販売するのは初めての試みです。友人・知人をお誘いのうえぜひお越しください。

会場でお手伝いいただけるボランティアを募集しています。事務局までご連絡ください。

■“布風船”さんが販売の協力を

会員の恩田和美さんのご紹介で、東京の下町“谷中銀座”の通りにあるモダンな小物を扱っているお店“布風船”にチボリの製品を置かせていただいています。お近くにおいでの方はぜひお立ち寄りください。(火曜日は定休日です)

布風船(台東区谷中3-11-14 Tel:03-5685-6788)

■お疲れ様でした!

2007年7月から、事務局スタッフとして貢献していただいた溝口道代さんが、茨城県へ転居のため5月末をもって退任いたします。約3年間のご努力に心より感謝します。

JOFPAへのご支援・ご協力ありがとうございます。 敬称略(2010年1月21日～4月20日)

お名前掲載を希望されない方は、お手数ですがその旨事務局までご連絡をお願いいたします。

■新入会員 (< >内はご紹介者又は入会のきっかけ)

千葉県・弓場清孝

■ご寄付者(ご寄付・随時ご協力の賛助費についてお名前を紹介させていただきます)

今泉典子、北浦千夏、坂戸たつみ、坂口容子、佐藤静子、須古濤、高井和子、原洋子、反納新一、東文恵、平賀貴久子、福田昌佳、福本満、藤倉寿美子、細野滋子、堀田典子、山内末雄、永見孝二・満子、南昌宏、平田悠貴子、山本芳枝、弓場清孝

■切手(未使用、使用済含む) その他

安藤成子、池田美智子、伊沢美佐子、石原修、石田節子、伊藤薫、内川明彦、大網ヨネ、恩田和美、大濠聖母幼稚園恵慈会、笠井たい子、柏崎重徳、加藤和子、角谷孝子、金子由香、川島良司、河村澄、小玉なおみ、小室佑子、佐々木月野、佐々木秀雄、須田晃、芹田美津子、高橋京子、高柳鳩美、内藤千万、永江高志、長澤ヤス子、中川由美子、樋岡トキ子、松田より子、三浦、村岡加奈子、古村京子、平由美、藤倉寿美子、堀井照重、柳谷ヤエ、山田浩子、山田茅畝子、渡辺武勝、渡部玲子、埴川小学校

■ボランティア(会報、バザー、翻訳、その他)

相田陽子、内海弘子、安藤美知子、恩田和美、岡澤麻里、河原紀夫、佐伯三郎、坂詰美代子、富江崇、長崎すみ子、長島信夫、増田憲治、前田佳代子、南香重、向山由里子、安井博子、山田茅畝子、渡辺洋子

■編集後記

天候不順で寒い毎日が続きました。皆さま体調を崩されませんよう! お気をつけくださいませ。(飯塚)

サラマツ!
チボリ語で
ありがとうの意